

2018年11月27日

# 株式会社やまや

## 2019年3月期 第2四半期 決算説明資料

2018年4月1日～9月30日



宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目4-1  
アゼリアヒルズ19階  
022-742-3115(社長室)  
FAX 022-742-3100



## 第1部：連結 2019年3月期 第2四半期の業績

---

# 連結 2019年3月期 第2四半期実績

## ●連結 2019年3月期 第2四半期実績

■ 売上高	826.7億円(前年同期比	▲2.8%)
■ 営業利益	30.0億円(前年同期比	▲5.2%)
■ 経常利益	29.6億円(前年同期比	▲7.9%)
■ 親会社株主に帰属 する四半期純利益	14.1億円(前年同期比	+0.6%)
■ EBITDA	43.0億円(前年同期比	8.1%減)

※EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費  
+のれん償却額

単位(百万円)

項目	第2四半期累計(前年)		第2四半期累計(当年)					
	実績	構成比	業績予想	構成比	実績	構成比	予想比	前期比
売上高	85,087	-	85,600	-	82,676	-	▲3.4%	▲2.8%
売上総利益	27,435	32.2%	-	-	27,381	33.1%	-	▲0.2%
販管費	24,261	28.5%	-	-	24,374	29.5%	-	+0.5%
営業利益	3,174	3.8%	3,200	2.5%	3,007	3.6%	▲6.0%	▲5.2%
経常利益	3,219	3.7%	3,220	2.5%	2,965	3.6%	▲8.0%	▲7.9%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,401	1.6%	1,410	0.8%	1,410	1.7%	+0.0%	+0.6%
EBITDA	4,690	5.5%	-	-	4,309	5.2%	▲8.1%	-

# セグメント別 2019年3月期 第2四半期実績

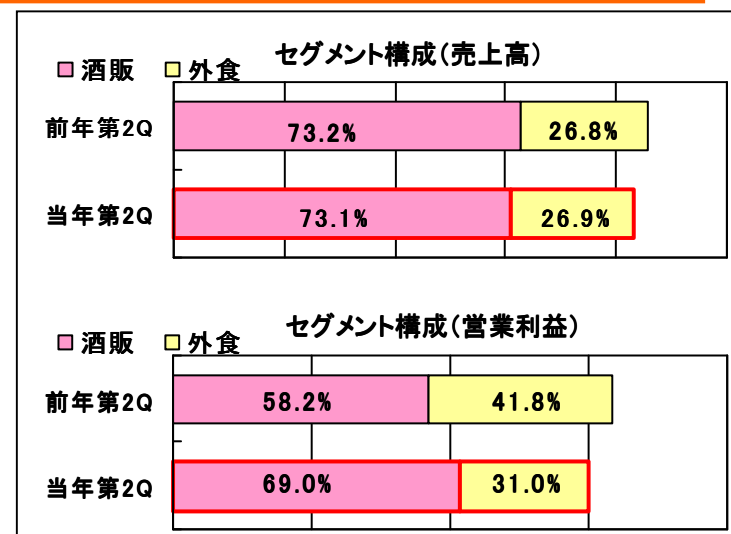
## ●酒販事業 2019年3月期 第2四半期実績

- 売上高 608.9億円(前年同期比 ▲3.0%)
- 営業利益 20.7億円(前年同期比 +12.2%)

## ●外食事業 2019年3月期 第2四半期実績

- 売上高 224.1億円(前年同期比 ▲2.5%)
- 営業利益 9.3億円(前年同期比 ▲33.7%)

※酒販事業の月別売上・客数推移については20ページを、  
外食事業の月別売上・客数推移については25ページをご覧ください。



単位(百万円)

項目	第2四半期累計 (前年)				第2四半期累計 (当年)					
	酒販事業		外食事業		酒販事業			外食事業		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比
売上高	62,778	-	22,998	-	60,892	-	▲3.0%	22,413	-	▲2.5%
売上総利益	11,953	19.0%	15,540	67.5%	12,319	20.2%	+3.1%	15,088	67.3%	▲2.9%
販管費	10,106	16.1%	14,215	61.8%	10,246	16.8%	+1.4%	14,157	63.2%	+0.2%
営業利益	1,846	2.9%	1,324	5.8%	2,073	3.4%	+12.2%	931	4.2%	▲33.7%

# チムニー(株)決算数値と当社連結時の数値の相違について

単位(百万円)

項目	チムニー(株) 決算数値	やまや連結に至る会計処理						やまや 連結 計上数値
	2018年 4~9月実績	(注①) 改装閉店損失を特別 損失より営業外費用 へ振替	(注②) チムニー(株) のれん償却費減算	(注③) チムニー-子会社化による のれん償却額加算	(注④) 非支配株主に帰属 する四半期純利益 の計上	(⑤) その他	(①~⑤計) 会計処理による調整 額合計	
売上高	22,414	-	-	-	-	-	-	22,414
売上総利益	15,089	-	-	-	-	-	-	15,089
販管費	14,076	-	△240	321	-	-	81	14,157
営業利益	1,013	-	240	△321	-	-	△81	932
経常利益	992	△25	240	△321	-	-	△106	886
税引前利益	832	-	240	△321	-	-	△81	750
法人税等	410	-	-	-	-	-	-	410
非支配株主に帰属 する四半期純利益	0	-	-	-	323	-	323	323
親会社株主に帰属 する四半期純利益	422	-	240	△321	△323	-	△405	17

- 注① チムニー(株)では、改装・閉店損失が特別損失に計上されておりますが、当社会計基準に合わせ、営業外費用へ振替を行っております。(営業外費用の増加及び特別損失の減少のため、経常利益のみ△25百万の影響、税引前利益以下には影響なし)
- 注② チムニー(株)実績には「のれん償却」が含まれておりますが、チムニー株式取得による連結のれん算定時の純資産にはチムニー(株)としての「のれん」を含めておりませんので、チムニー(株)としての「のれん償却」を消去しております。(4月~9月で240百万円)
- 注③ チムニー株式取得による連結のれんが128億円計上され、これを20年均等償却としており、償却額は年間6.4億円となります。(4月~9月で321百万円)
- 注④ 当社の2017年3月末のチムニー株の議決権比率は51.2%であるため、48.8%が非支配株主持分となります。このためチムニー(株)の当期純利益422百万円に、(注②)のチムニー(株)のれん償却減算240百万円を加えた662百万円の48.8%である323百万円が非支配株主に帰属する四半期純利益に計上されます。

# 連結財務状況 2019年3月期 第2四半期(バランスシート)

- 総資産 705.9億円 (前期末比 ▲1.5億円)
- 負債 340.3億円 (前期末比 ▲16.0億円)
- 純資産 365.5億円 (前期末比 +14.4億円)

単位(百万円)

	‘18年3月期 3月末	’19年3月期 第2四半期末	前期末比
流動資産	30,677	31,164	+487
固定資産	40,066	39,430	▲636
流動負債	29,770	28,770	▲1,000
固定負債	5,860	5,267	▲593
純資産	35,112	36,556	+1,444
総資産	70,744	70,594	▲150

## ■ 資産に関するポイント

- ・主な内訳は、現金及び預金102.9億(+2.6億)、  
商品及び製品151.2億(▲4.6億)  
有形固定資産162.6億(▲3.8億)、  
のれん99.2億(▲3.3億)、  
差入保証金94.6億(▲0.3億)

## ■ 負債に関するポイント

- ・主な内訳は、買掛金99.5億(▲11.0億)、  
短期借入金89億(+2.2億)、  
1年内返済予定長期借入金19.2億(▲8.0)、  
長期借入金5.2億(▲5.6億)

## ■ 純資産に関するポイント

- ・利益剰余金215.4億(+11.6億)、  
非支配株主持分56.4億(+1.9億)

# 連結財務状況 2019年3月期 第2四半期(キャッシュ・フロー)

単位(百万円)

	第2四半期累計 (前年)	第2四半期累計 (当年)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,093	891
税金等調整前四半期純利益	3,118	2,821
減価償却費・のれん償却費	1,493	1,340
法人税等の支払	△523	△2,025
その他合計	2,005	△1,245
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,634	△841
固定資産の取得による支出	△800	△817
その他合計	△834	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,864	211
借入金の増加による収入	300	2,200
借入金等の返済による支出	△1,826	△1,640
配当金、その他の支出	△336	△349
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額	2,594	262
現金及び現金同等物の期首残高	7,110	10,017
現金及び現金同等物の期末残高	9,705	10,279

## ■ キャッシュフローに関するポイント

### <営業活動によるキャッシュフロー>

- ・税金等調整前四半期純利益28.2億、減価償却費10.0億・のれん償却費3.2億、たな卸資産の減4.6億、仕入債務の減11.0億

### <投資活動によるキャッシュフロー>

- ・有形固定資産の取得による支出8.1億

### <財務活動によるキャッシュフロー>

- ・長期借入金13.6億、割賦債務1.6億の返済による支出
- ・配当金の支払額2.3億

# 連結 2019年3月期 業績予想

## ●連結 2019年3月期業績予想

■ 売上高	1,700億円(前年同期比	+0.6%)
■ 営業利益	74億円(前年同期比	+0.1%)
■ 経常利益	75億円(前年同期比	+0.1%)
■ 親会社株主に帰属 する当期純利益	34億円(前年同期比	+0.2%)

連結業績予想については、平成30年  
5月10日に公表した決算短信  
から修正ありません。

単位(百万円)

項目	2018年3月期		2019年3月期		
	実績	構成比	業績予想	構成比	前期比
売上高	168,960	-	170,000	-	+0.6%
営業利益	7,411	4.4%	7,420	4.4%	+0.1%
経常利益	7,500	4.4%	7,510	4.4%	+0.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,393	2.0%	3,400	2.0%	+0.2%

(2019年3月期予想セグメント別)

	酒販事業		外食事業	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	123,700	+0.1%	46,100	▲1.4%

\*セグメント間取引消去等により、  
セグメントの合計値は連結数値  
とは一致しません。



## 連結 2019年3月期 第2四半期業績のポイント

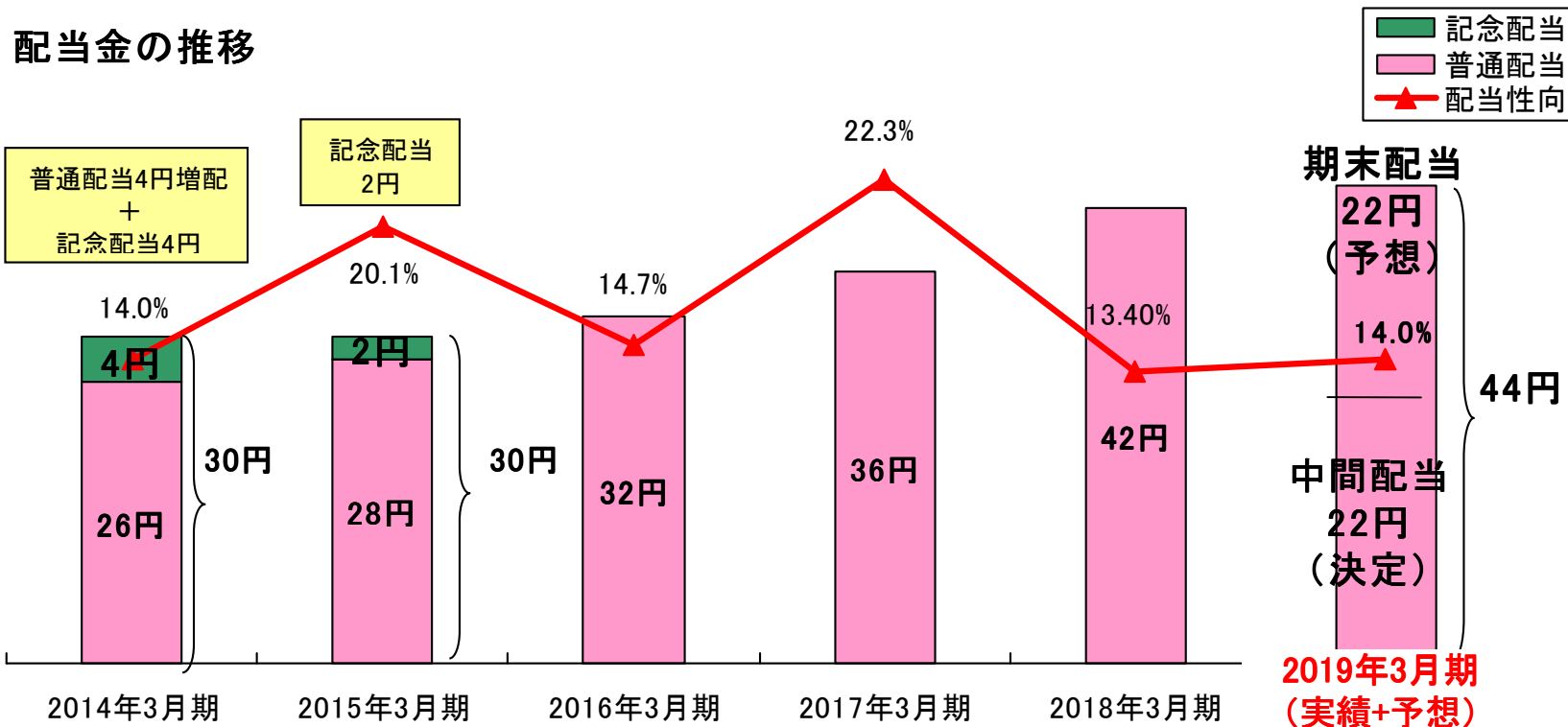
---

当第2四半期の酒販事業は、売上高は、昨年同期のビール等の値上げとなった国税庁告示「新取引基準」6月1日施行を前に発生した仮需に対する反動と、東海地方を含む西日本で地震、豪雨、台風などの天候が重なり、減収となりました。「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで社会に貢献する」という当社の経営理念に則り、一層のEDLC・エブリデー・ローコストを実践し、販売費等の圧縮に努め、引き続き、EDLP・エブリデー・ロープライスの実現を図るため、全般的、改善・改革を続けております。

外食業界においては、お客様の選別志向は厳しく、原材料価格の上昇や人手不足の影響に、他業種を含めた競争の激化に加え、西日本を中心とした地震、豪雨、台風による天候不順により、引き続き厳しい状況にあります。このような中、価値あるものを提供するため、食の六次産業化の深耕と地産池消・地産全消の継続的推進とともに、「食」と「酒」のベストバランスの実現で食の総合サービス産業の発展にも取り組んでいます。

# 配当政策について

- 当社は、安定的な配当を継続することが配当政策上重要であると考えております。さらに、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を勧奨して、株主への配当を実施していくことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うことにしております。
- この方針に基づき、2019年3月期の中間配当を、直近の中間期決算を考慮し、公表済みの配当予想とおり、1株当たり22円といたしました。期末配当については1株当たり22円、合計1株につき44円を予想しております。



## 重要な連結子会社の状況

名称	資本金	議決権比率	主要な事業内容
やまや関西(株)	45百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
やまや商流(株)	38百万円	100.0%	酒類・食料品等の卸売
やまや北陸(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
大和蔵酒造(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品の製造及び卸売
チムニー(株)	5,772百万円	51.2%	居酒屋を中心とした飲食業
(※)めっちゃ魚が好き(株)	100百万円	51.2%	居酒屋を中心とした飲食業
(※) (株)紅フーズ コーポレーション	10百万円	51.2%	居酒屋を中心とした飲食業
(※)魚鮮水産(株)	20百万円	42.7%	漁業、鮮魚の仕入及び販売
(※)大田市場チムニー(株)	5百万円	51.2%	鮮魚・青果等の仕入及び販売

(※)めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション、魚鮮水産(株)、大田市場チムニー(株)の3社はチムニー(株)を通じた間接保有の連結子会社です。チムニー(株)の3社の議決権比率は、めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション及び大田市場チムニー(株)は100%、魚鮮水産(株)は83.4%となっており、それぞれに(株)やまやのチムニー(株)の議決権比率51.2%を乗じたものが、これら3社の議決権比率となります。

## 業態(屋号)別店舗数について(2018年9月末現在)

＜酒販事業＞	店舗数	うちダイソー併設店舗数
やまや	319	36
業務店・通販	10	
小計	329	36

＜外食事業＞	店舗数	うちFC店舗数
はなの舞	272	151
魚鮮水産・さかなや道場	209	57
軍鶏農場	11	1
豊丸水産	23	1
やきとり さくら	15	1
こだわりやま・チムニー・升屋 等	125	68
コントラクト事業	92	-
小計	747	279

グループ合計店舗数	1,076
-----------	-------

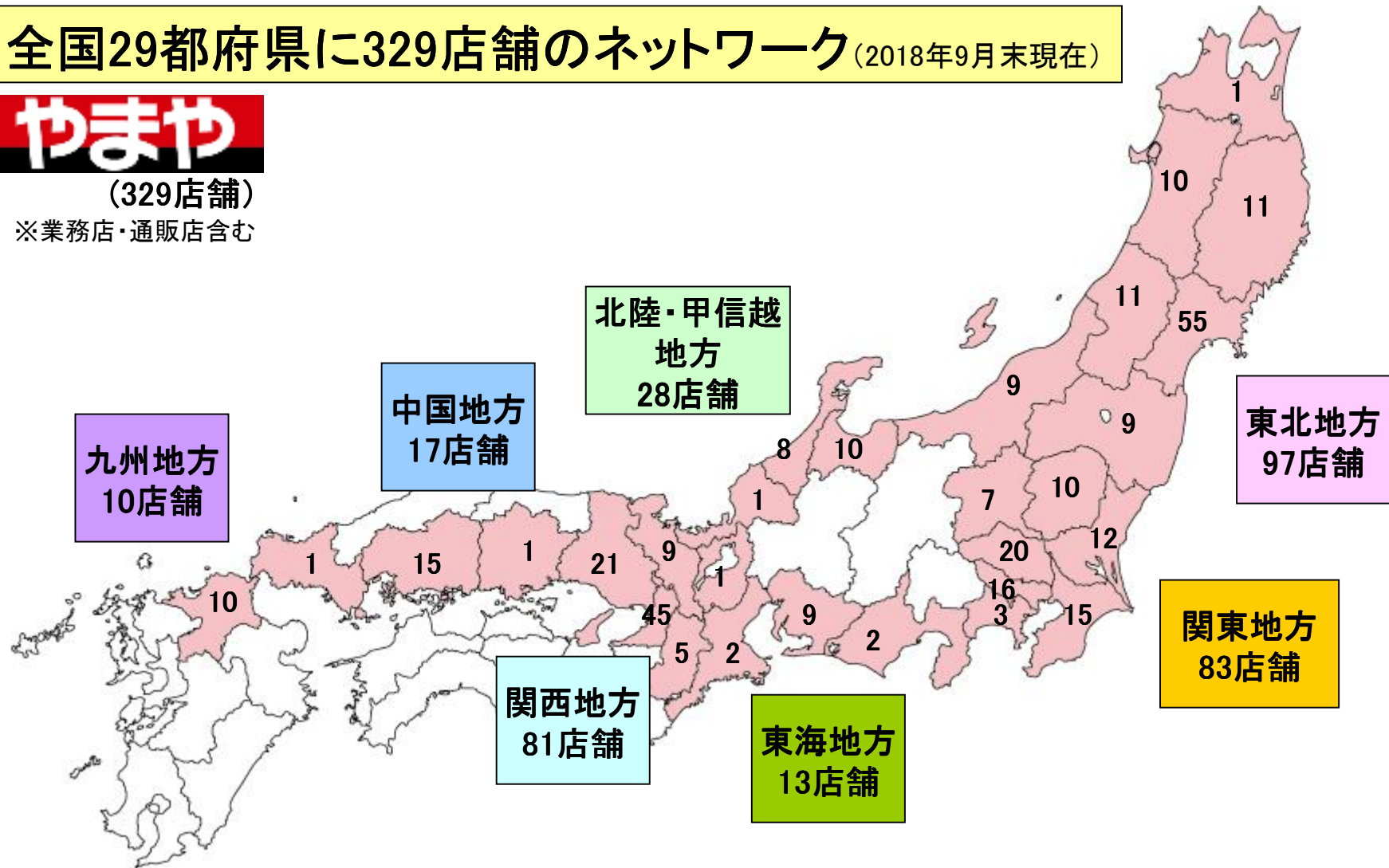
# 酒販事業 店舗ネットワーク

全国29都府県に329店舗のネットワーク (2018年9月末現在)



(329店舗)

※業務店・通販店含む

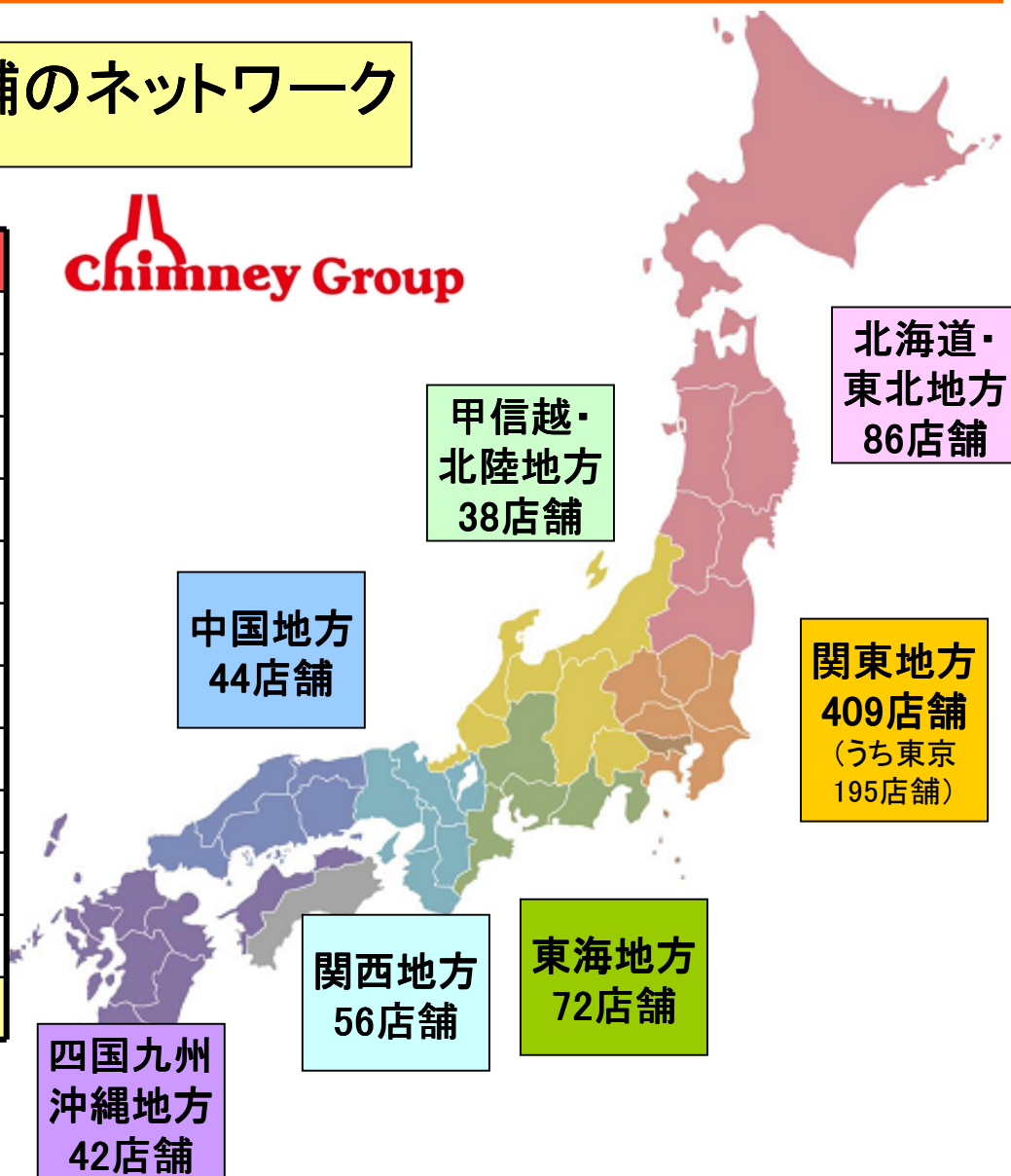


# 外食事業 店舗ネットワーク

## 全国47都道府県に747店舗のネットワーク

(2018年9月末現在)

	直営店	FC店	総店舗
はなの舞	121	151	272
さかなや・魚鮮	152	57	209
軍鶏農場	10	1	11
豊丸水産	22	1	23
やきとり さくら	14	1	15
こだわりやま	1	35	36
チムニー・升屋	1	7	8
他業態	23	26	49
コントラクト	92	-	92
新橋やきとん	20	-	20
豊丸・鶴金	12	-	12
合計	468店	279店	747店



# 株式会社つぼ八が、やまやグループに加わります。 (2018年12月1日)

## ● つぼ八社の87.8%を取得し、連結子会社へ

1973年に札幌市琴似に1号店をオープン。創業45周年。会社設立は1982年

業態は、「つぼ八」「茜どき」「旨居屋新八」「牛たんささ川」ブランドで全国展開

店舗数は、241店舗。(直営52、FC国内175、FC海外14)(うち北海道105店舗)

地元で支持される店舗を永きにわたり運営されているフランチャイズオーナーの方々が基盤となっている

つぼ八社のグループ入りにより、外食事業店舗数が1,000店規模となり、国内有数の居酒屋ネットワークに

今後は、FCオーナーの賛同を得ながら、商品供給力などシナジー効果を追求

株主構成は、(株)やまや53.8%、チムニー(株)34.0%、日鉄住金物産(株)10.0%、他2.2%(11月30日予定)



最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
純資産(千円)	2,016,907	2,002,599	2,066,054
総資産(千円)	3,715,872	3,614,759	3,671,761
1株当たり純資産(円)	2,016円91銭	2,002円60銭	2,066円05銭
売上高(千円)	8,518,453	8,026,462	7,575,239
営業利益(千円)	193,339	157,075	118,670
経常利益(千円)	224,042	179,676	143,701
決算期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
当期純利益(千円)	111,041	40,692	83,455
1株当たり当期純利益	111円04銭	40円69銭	83円46銭
1株当たり配当金	55円00銭	20円00銭	41円00銭

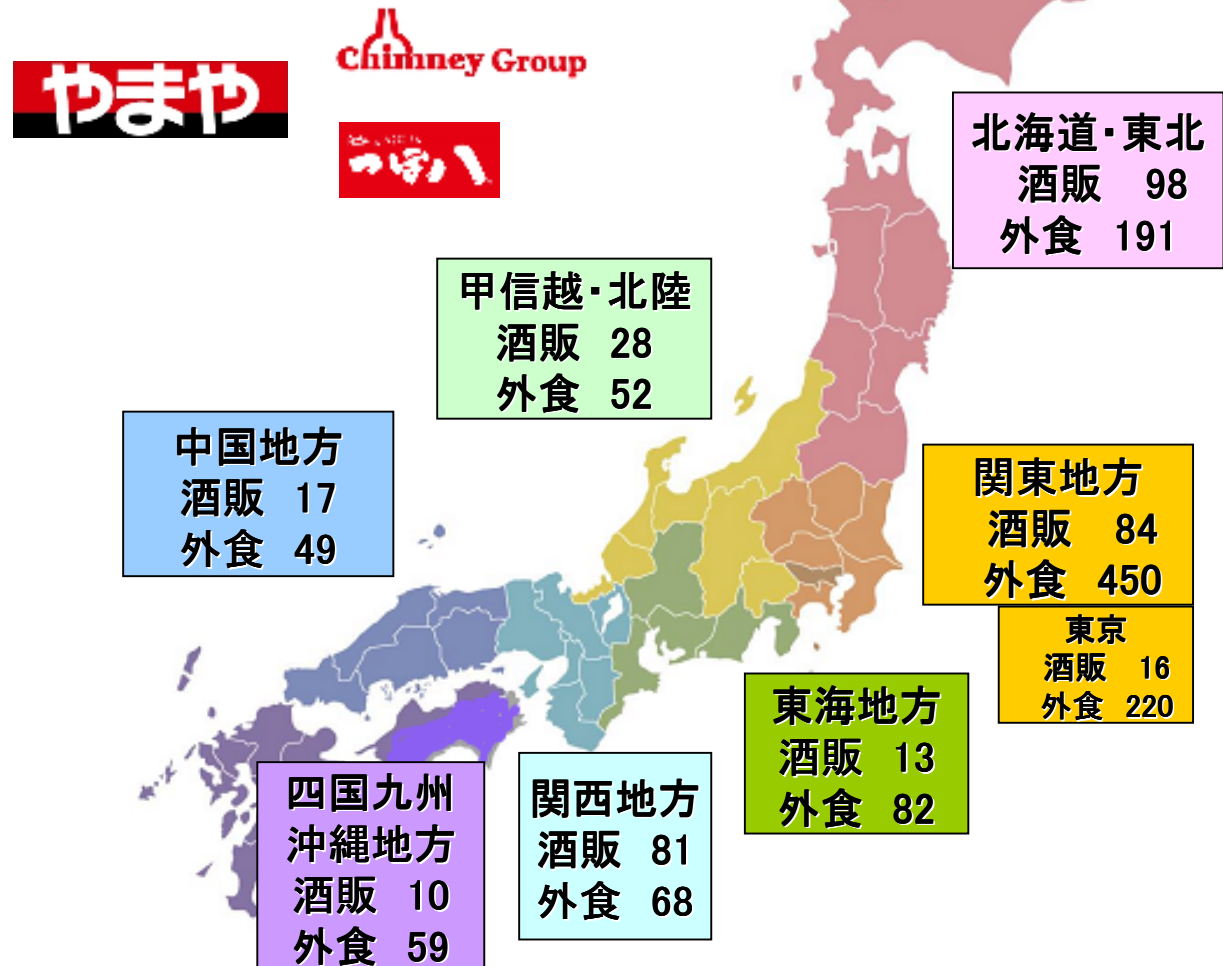


# やまやグループ 拡大店舗ネットワーク

## 国内47都道府県に1,305店舗のネットワーク

(2018年12月)

屋号	店舗数
やまや	331
はなの舞	272
さかなや・魚鮮	209
軍鶏農場	11
豊丸水産	23
やきとり さくら	15
こだわりやま	36
チムニー・升屋	8
他業態	49
コントラクト	92
新橋やきとん	20
豊丸・鶴金	12
つぼ八	192
伊藤課長、他	35
<b>合計</b>	<b>1,305店</b>
海外 つぼ八	14

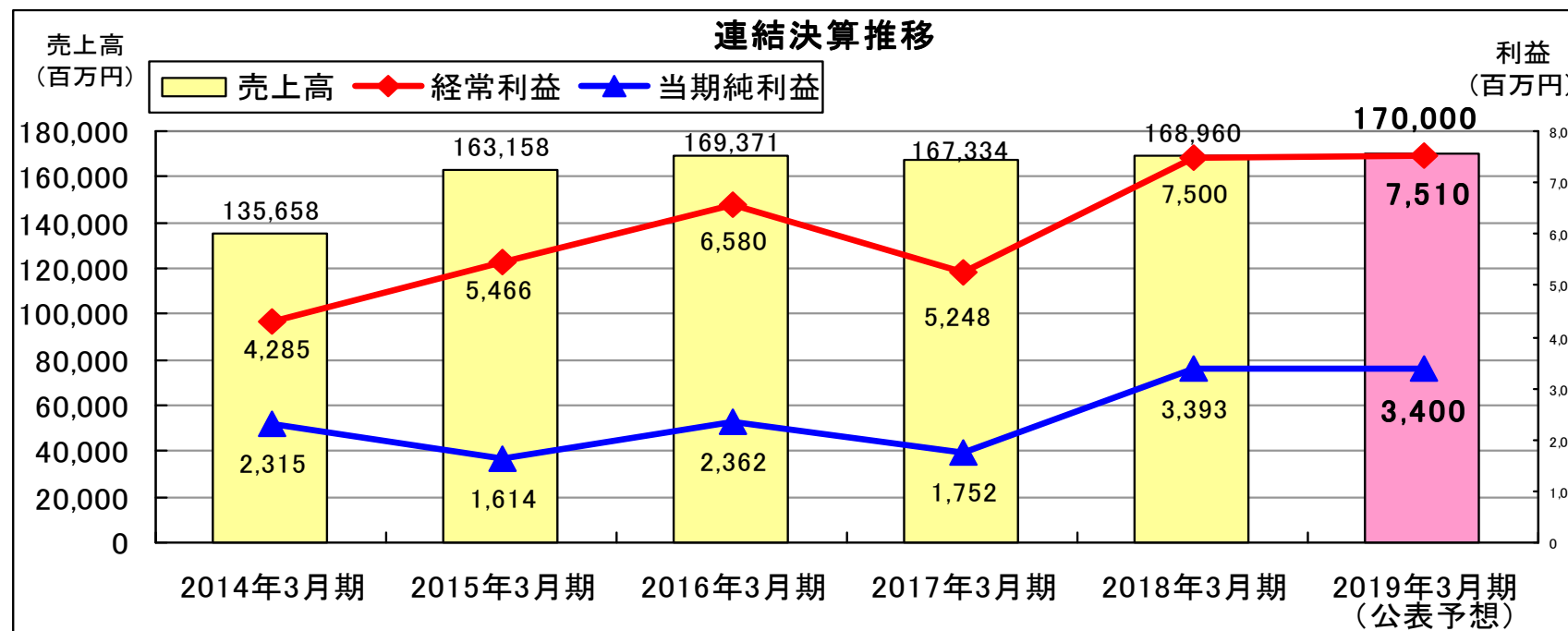




# 連結決算推移

単位(百万円)

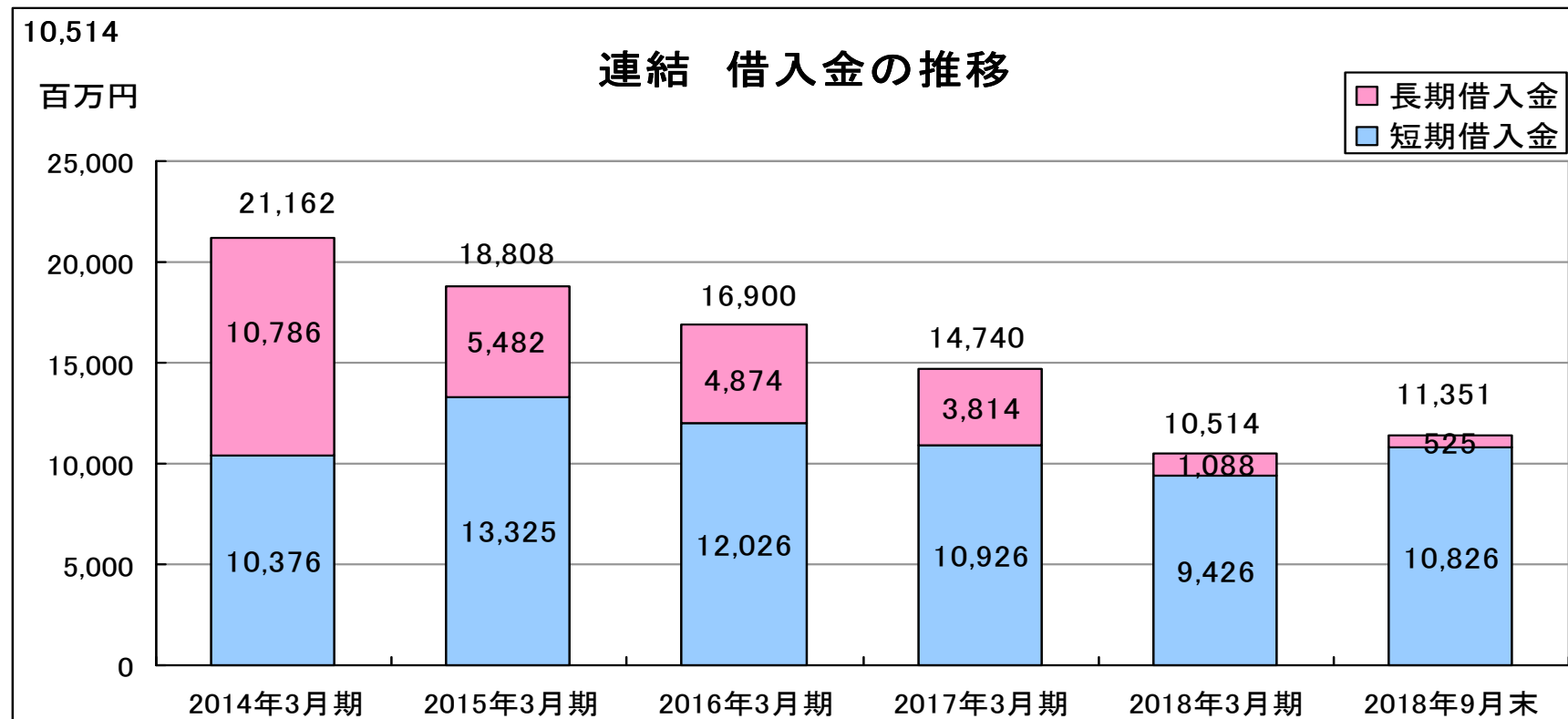
	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 公表予想
売上高	135,658	163,158	169,371	167,334	168,960	170,000
営業利益	4,200	5,494	6,553	5,255	7,411	7,420
経常利益	4,285	5,466	6,580	5,248	7,500	7,510
当期純利益	2,315	1,614	2,362	1,752	3,393	3,400



# 連結 借入金の状況

単位(百万円)

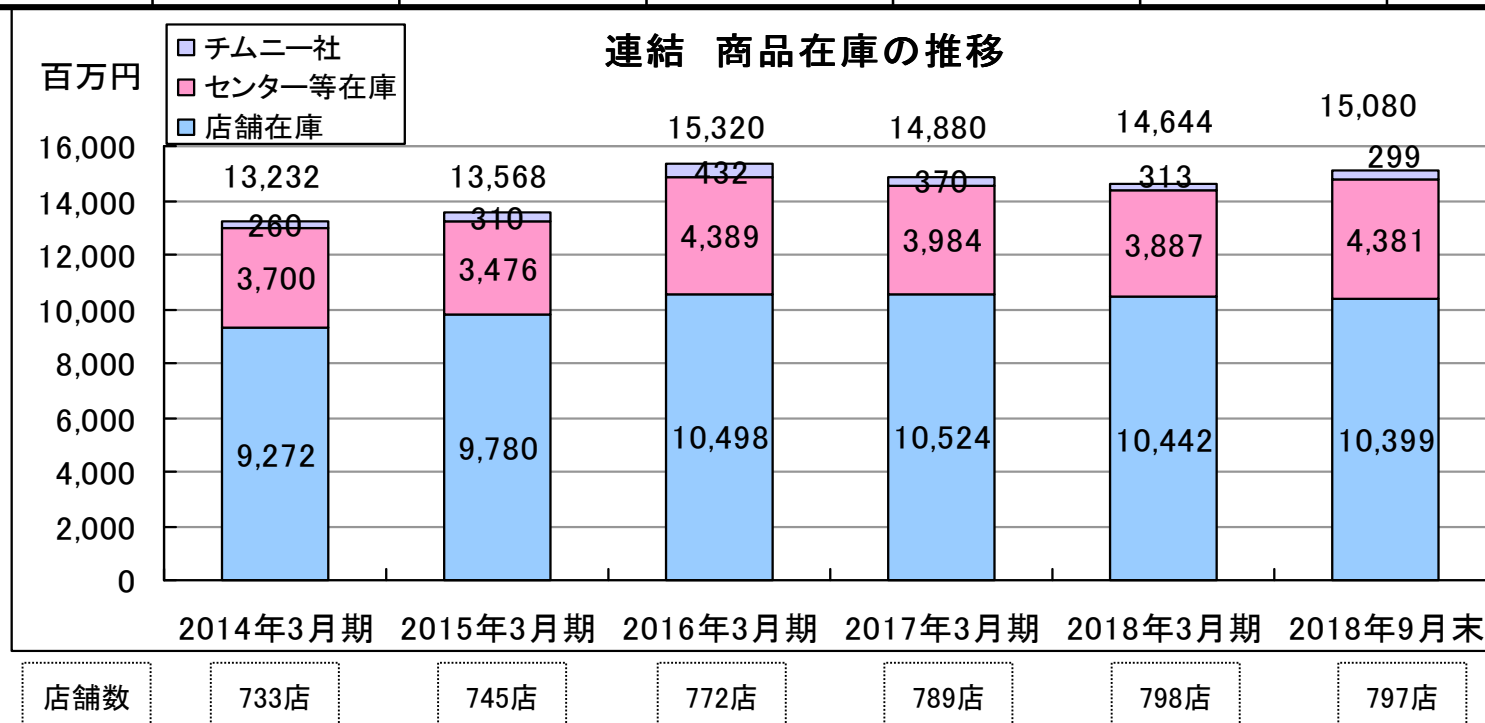
	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2018年9月末
短期借入金	10,376	13,325	12,026	10,926	9,426	10,826
長期借入金	10,786	5,482	4,874	3,814	1,088	525
合計	21,162	18,808	16,900	14,740	10,514	11,351



# 連結 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2018年9月末
店舗在庫	9,272	9,780	10,498	10,524	10,442	10,399
センター等在庫	3,700	3,476	4,389	3,984	3,887	4,381
チムニー社	260	310	432	370	313	299
合計	13,232	13,568	15,320	14,880	14,644	15,080
直営店舗数	733店	745店	772店	789店	798店	797店



# E.O.F

## 【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年11月9日に発表しました「2019年3月期 第2四半期決算短信」の参考資料として、2019年3月期 第2四半期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

## 第2部：セグメント別 2019年3月期 第2四半期の業績

---

# 酒販事業 2019年3月期 第2四半期実績

## ●酒販事業 2019年3月期 第2四半期実績

- 売上高 627.7億円(前年同期比 +3.8%)
- 営業利益 18.4億円(前年同期比 +133.1%)

単位(百万円)

項目	第2四半期累計 (前年)	構成比	第2四半期累計 (当年)	構成比	前期比
売上高	62,778	-	60,892	-	▲3.0%
売上総利益	11,953	19.0%	12,319	20.2%	+3.1%
販管費	10,106	16.1%	10,246	16.8%	+1.4%
営業利益	1,846	2.9%	2,073	3.4%	+12.2%

## 酒販事業 2019年3月期 第2四半期 主要数値の内容

### ■ 売上高608.9億円(前年同期比 ▲3.0%)

- ・既存店 14.6億円減(前年同期比 ▲2.5%)
- ・全店 6.6億円減(前年同期比 ▲2.7%)
- ・酒販計 18.8億円減(前年同期比 ▲3.0%)  
(酒販計には卸売等の売上を含みます)

前年同期のビール等の値上げとなった国税庁告示「新取引基準」6月1日施行を前に発生した仮需に対する反動と、東海地方を含む西日本で地震、豪雨、台風などの天候が重なり、減収となりました。

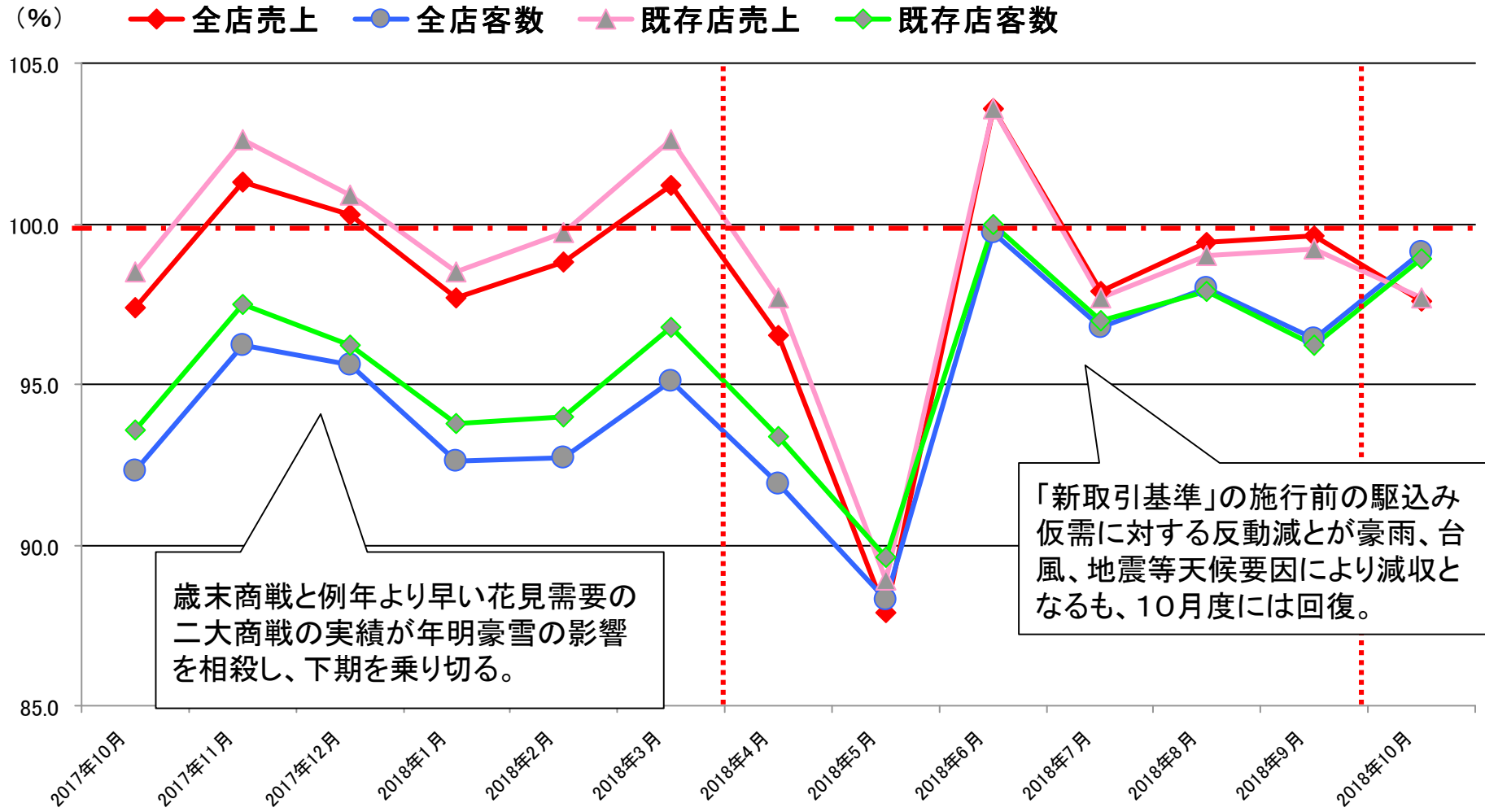
### ■ 売上総利益率20.2%(前年同期比 +1.1%)

### ■ 営業利益率3.4%(前年同期比 +12.2%)

上記増収に伴う売上総利益額の増益と、前年の不採算店舗削減効果により、営業利益を増益とすることができました。

# 酒販事業 2019年3月期 第2四半期の業績

## 店舗売上及び客数 前年対比の推移





# 酒販事業 2019年3月期出退店状況

## ■ 2019年3月期出店

店舗名	所在地	開店月
北上店	岩手県	18年4月
相馬小泉店	福島県	18年6月
十和田店	青森県	18年10月
成田はなのき台店	千葉県	18年12月

## ■ 2019年3月期閉店

店舗名	所在地	閉店月
北上店(旧)	岩手県	18年4月



北上店(岩手 2018年4月)



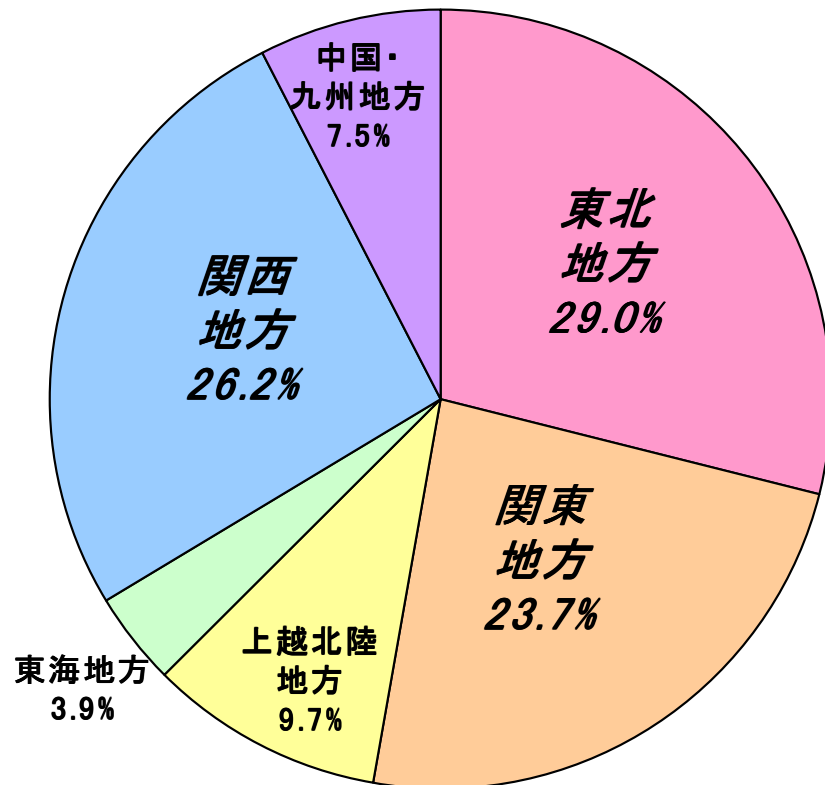
相馬小泉店(福島 2018年6月)



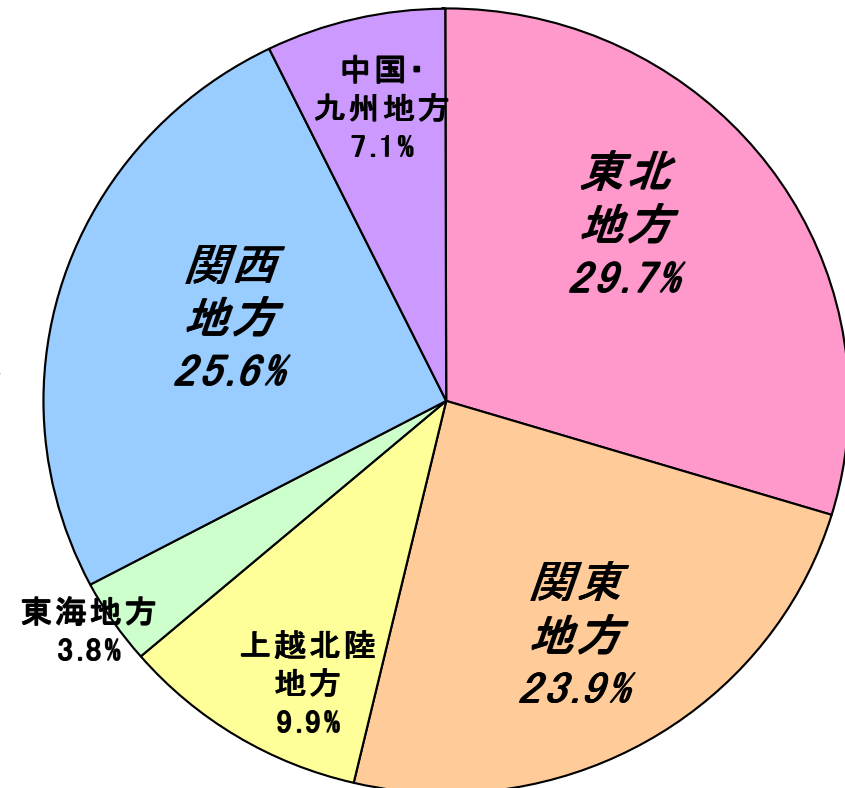
十和田店(青森 2018年10月)

# 酒販事業 地域別売上高構成比

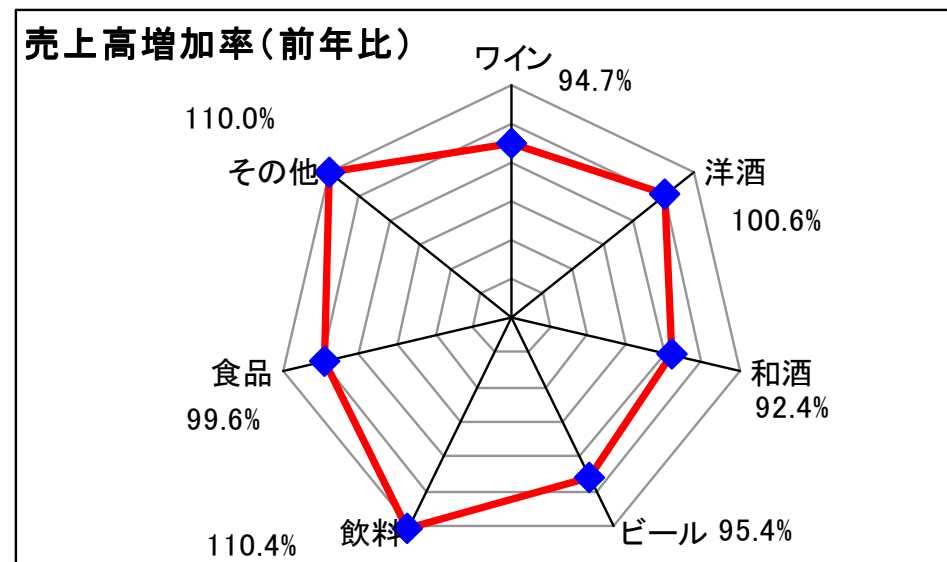
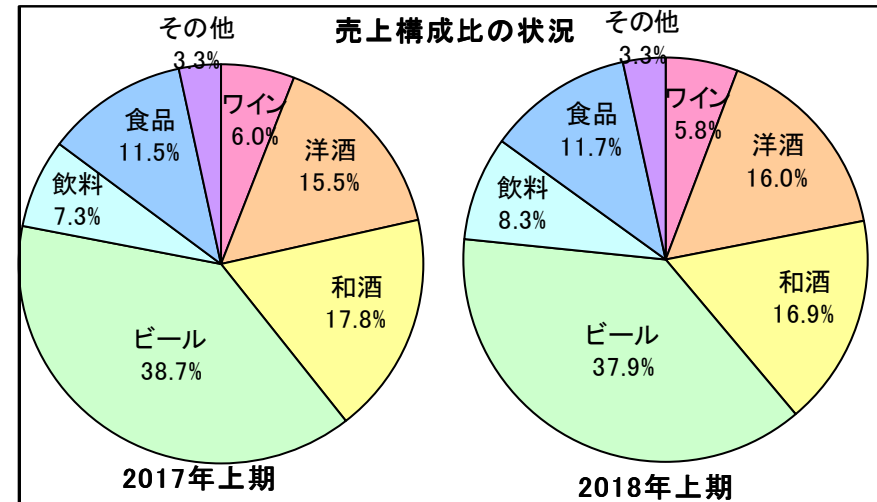
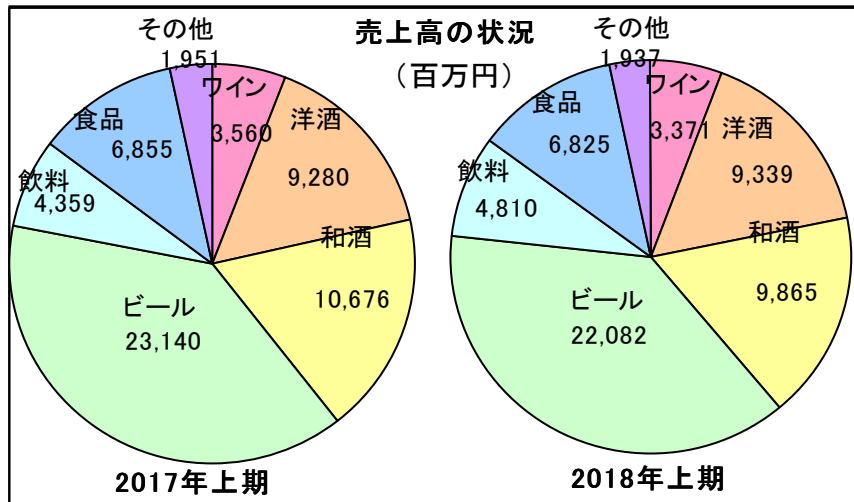
2017年上期



2018年上期



# 酒販事業 商品部門別売上高の状況



# 外食事業 2019年3月期 第2四半期実績

## ●外食事業 2019年3月期 第2四半期実績

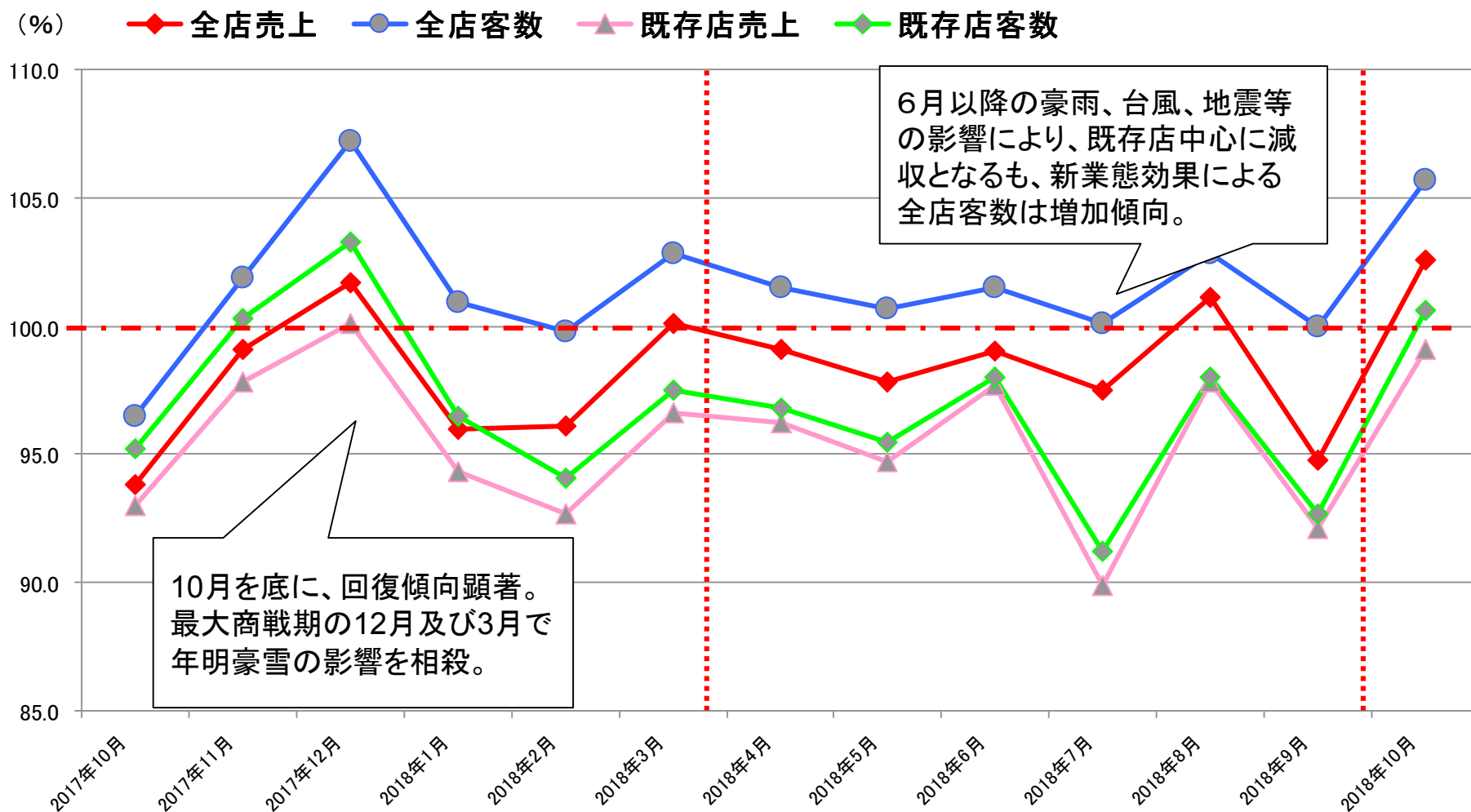
- 売上高 224.1億円(前年同期比 ▲2.5%)
- 営業利益 9.3億円(前年同期比 ▲29.7%)

単位(百万円)

項目	第2四半期累計 (前年)	構成比	第2四半期累計 (当年)	構成比	前期比
売上高	22,998	-	22,413	-	▲2.5%
売上総利益	15,540	67.5%	15,088	67.3%	▲2.9%
販管費	14,215	61.8%	14,157	63.2%	▲0.4%
営業利益	1,324	5.8%	931	4.2%	▲29.7%

# 外食事業 2019年3月期 第2四半期の業績

## 直営既存店売上及び客数前年対比の推移



## 業態開発 ～ 専門店かつ手ごろな価格帯へのチャレンジ ～

### お客様に来店いただきやすい業態を拡大

- 「アッ! そうだ」ステーキ
  - ジューシーで程よく脂がのっているブラックアンガス牛を中心に、おいしいお肉を提供
  - 肉厚ワイルドステーキは、ボリュームのある200g、300g、450gの定量カットで、ハンバーグは、ビーフシチューやデミグラスソースなど様々なトッピングとの組み合わせでお楽しみいただけます
- やきとり餃子道場さくら
  - 従来のやきとりメニューに加え、餃子メニューを品揃え
  - 「肉汁たっぷり焼き餃子」「鶏白湯スープ餃子 パクチーのせ」などご用意
  - 田原町、下総中山、両国清澄通り店、新松田駅前店を展開
- すし居酒屋 両国
  - さかなや道場 / はなの舞
  - 多彩なにぎり寿司と一品料理は、お食事でも、おつまみとしても堪能いただけます
  - 全国13店舗に展開



写真 (左)「アッ! そうだステーキ水天宮店」(中央)「やきとり 餃子道場さくら 田原町店」(右)「すし居酒屋両国はなの舞東加古川駅前店」

# E.O.F

**【本資料に関する注意事項】**

本資料は、本年11月9日に発表しました「2019年3月期 第2四半期決算短信」の参考資料として、2019年3月期 第2四半期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

資料：酒販事業各種データ

---



# 株式会社やまや 株式の状況(2018年9月30日現在)

## ■ 株式の状況

- ・発行可能株式総数 35,000,000株
- ・発行済株式総数 10,847,870株
- ・株主数 4,262名

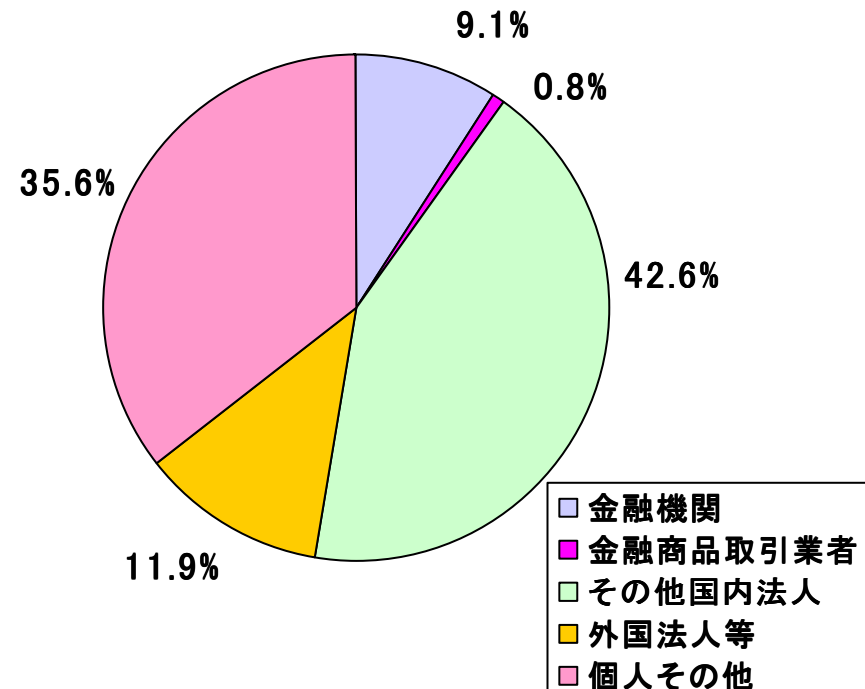
## ■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株 比率(%)
山内コンサルタント(株)	2,476,000	22.84
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン(株)	2,072,730	19.12
山内浩晶	325,260	3.00
(株)七十七銀行	220,000	2.03
山内英房	197,960	1.83
日本マスタートラスト信託銀行 (株)信託口	183,400	1.69
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	126,400	1.17
日本トラスティ・サービス信託銀行 (株)信託口	125,200	1.15
BNYM SA/NV GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	101,200	0.93

※持株比率は自己株式5,715株を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株主分布状況

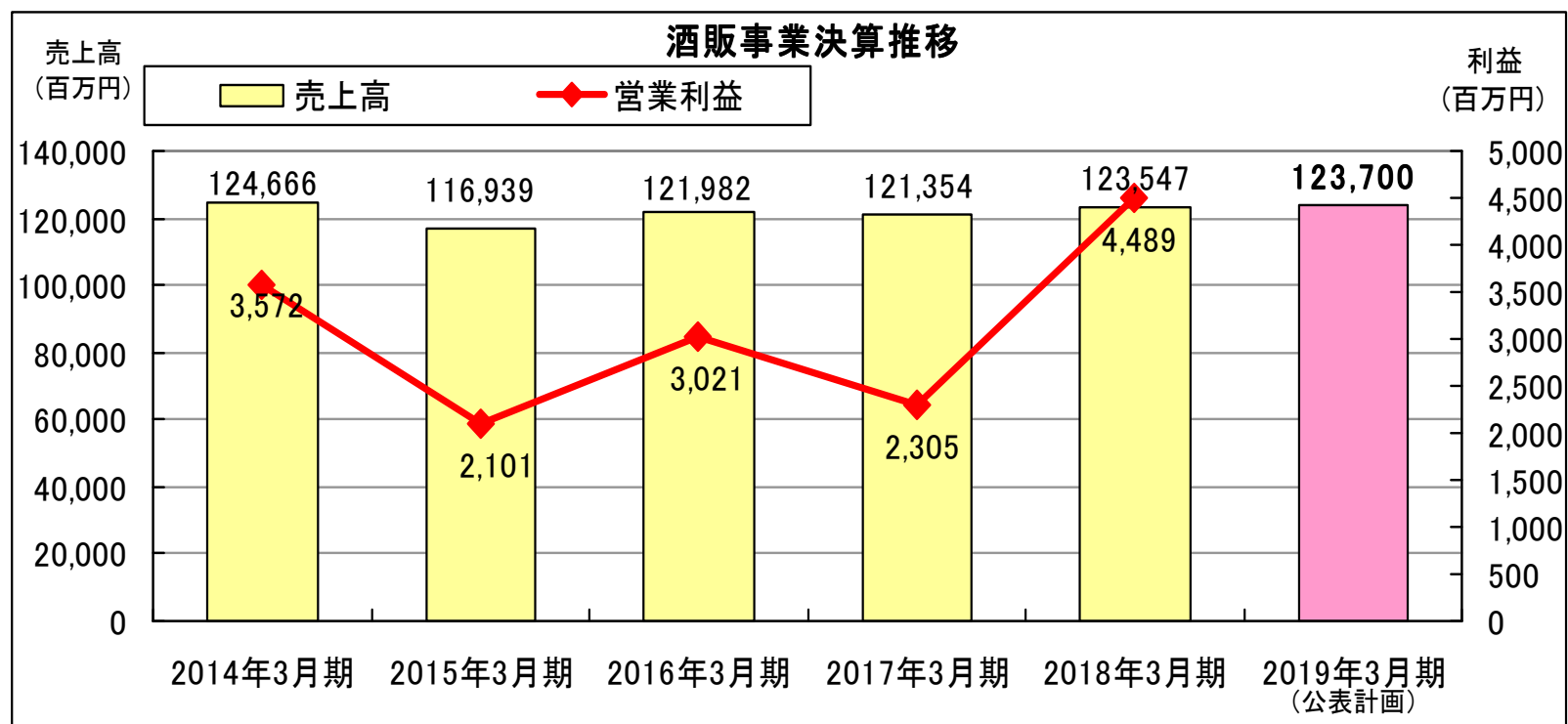
金融機関	991,240株
金融商品取引業者	89,969株
その他国内法人	4,619,835株
外国法人等	1,286,474株
個人その他	3,860,352株
合計	10,847,870株



# 酒販事業 決算推移

単位(百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年9月期 (公表計画)
売上高	124,666	116,939	121,982	121,354	123,547	123,700
営業利益	3,572	2,101	3,021	2,305	4,489	



# 酒販事業 財務状況 2019年3月期 第2四半期(バランスシート)

- 総資産 522.9億円 (前期末比 +3.5億円)
- 負債 222.4億円 (前期末比△10.0億円)
- 純資産 300.5億円 (前期末比+13.6億円)

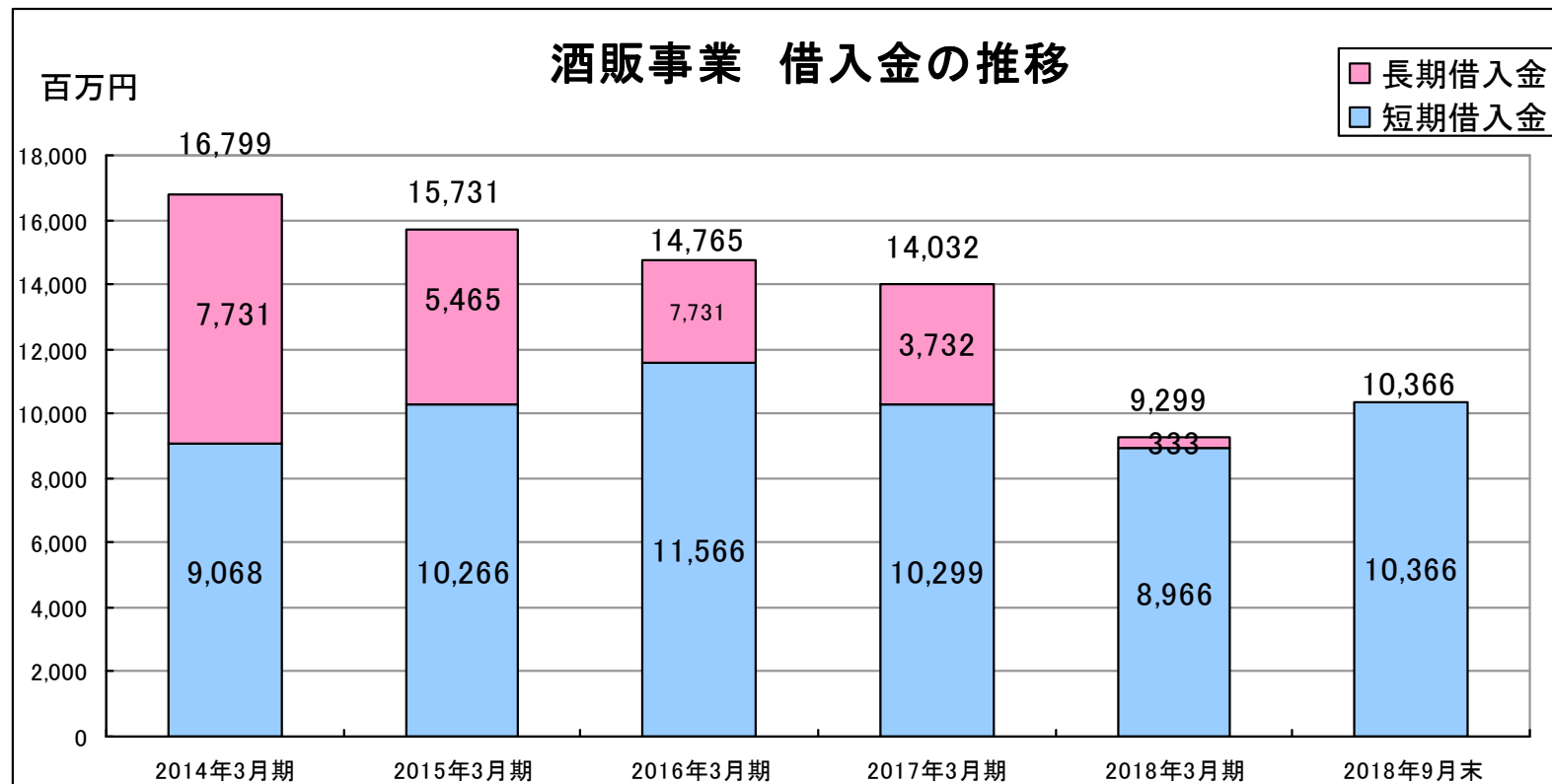
単位(百万円)

	2018年3月末	2018年9月末	前期末比
流動資産	21,078	21,394	316
固定資産	30,856	30,900	44
流動負債	21,375	20,711	△664
固定負債	1,869	1,530	△339
純資産	28,689	30,052	1,363
総資産	51,935	52,294	359

# 酒販事業 借入金の状況

単位(百万円)

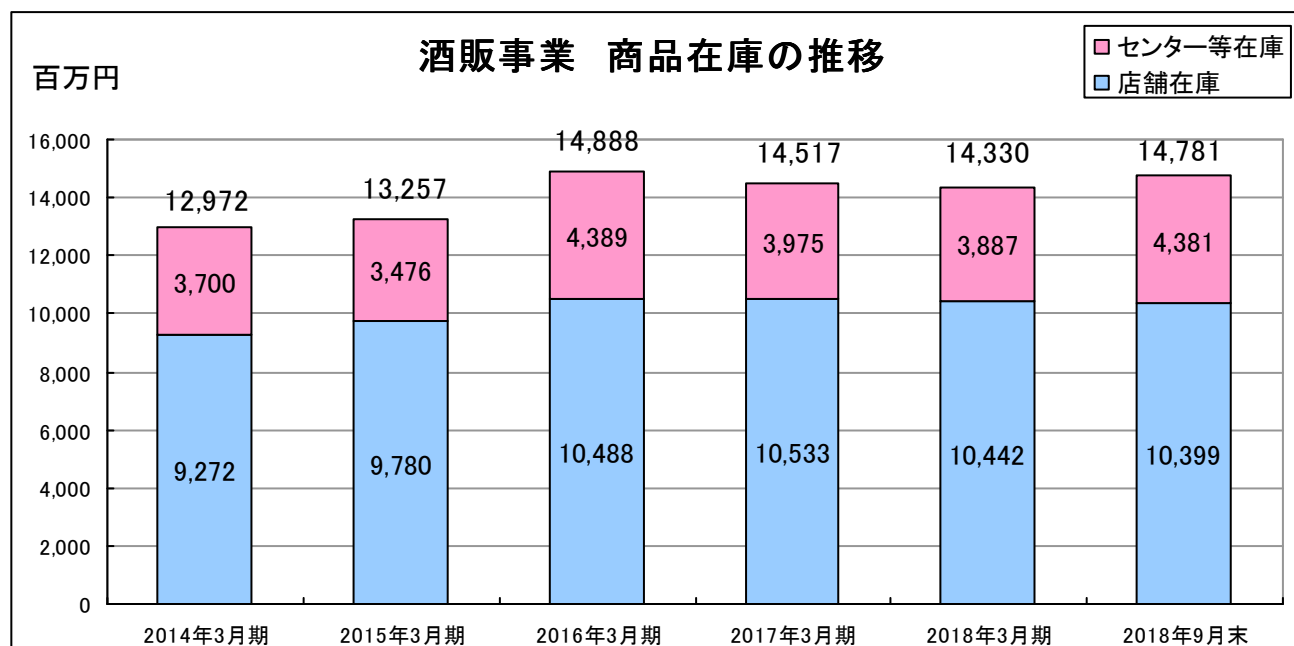
	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2018年9月末
短期借入金	9,068	10,266	11,566	10,299	8,966	10,366
長期借入金	7,731	5,465	3,199	3,732	333	-
合計	16,799	15,731	14,765	14,032	9,299	10,366



# 酒販事業 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2018年9月末
店舗在庫	9,272	9,780	10,498	10,533	10,442	10,399
センター等在庫	3,700	3,476	4,389	3,975	3,887	4,381
合計	12,972	13,257	14,888	14,517	14,330	14,781
店舗数	312店	320店	326店	334店	328店	329店



店舗数

312店

320店

326店

334店

328店

329店

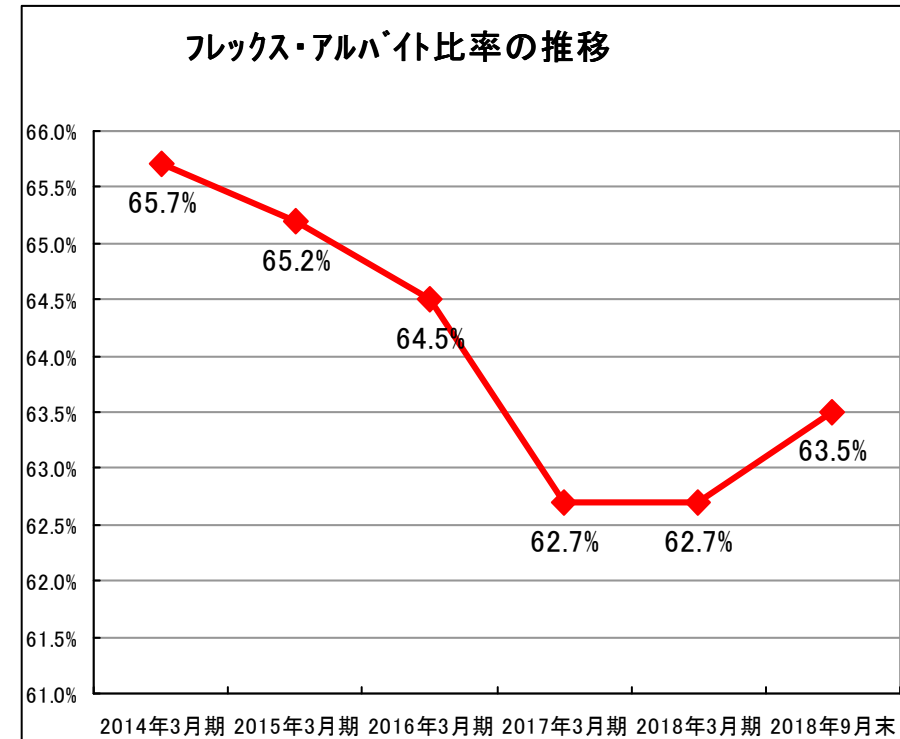
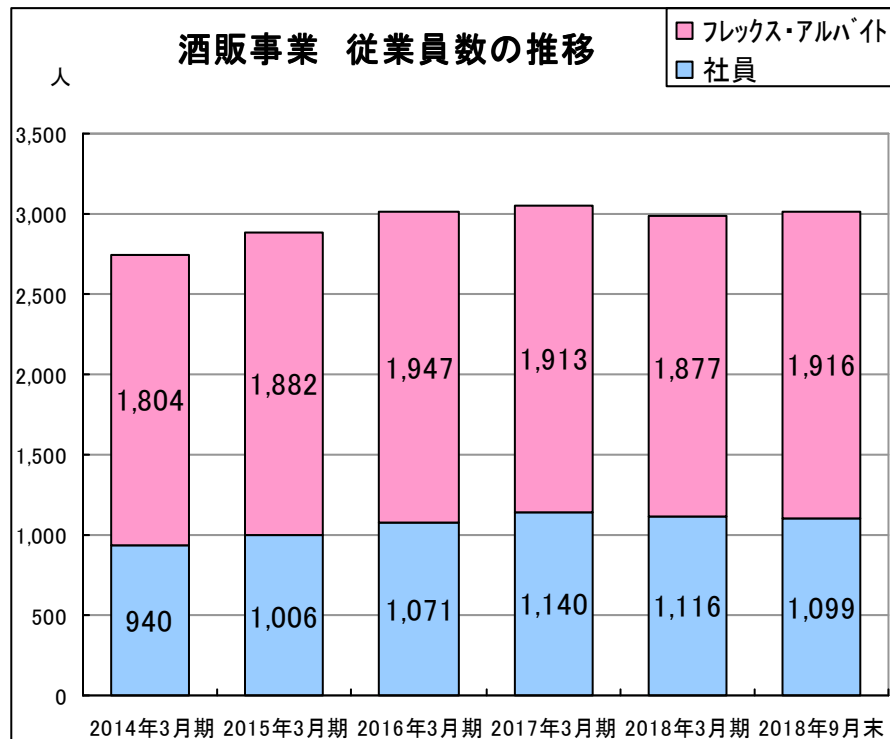
# 酒販事業 従業員の状況

## ●従業員数・フレックスアルバイト比率の推移

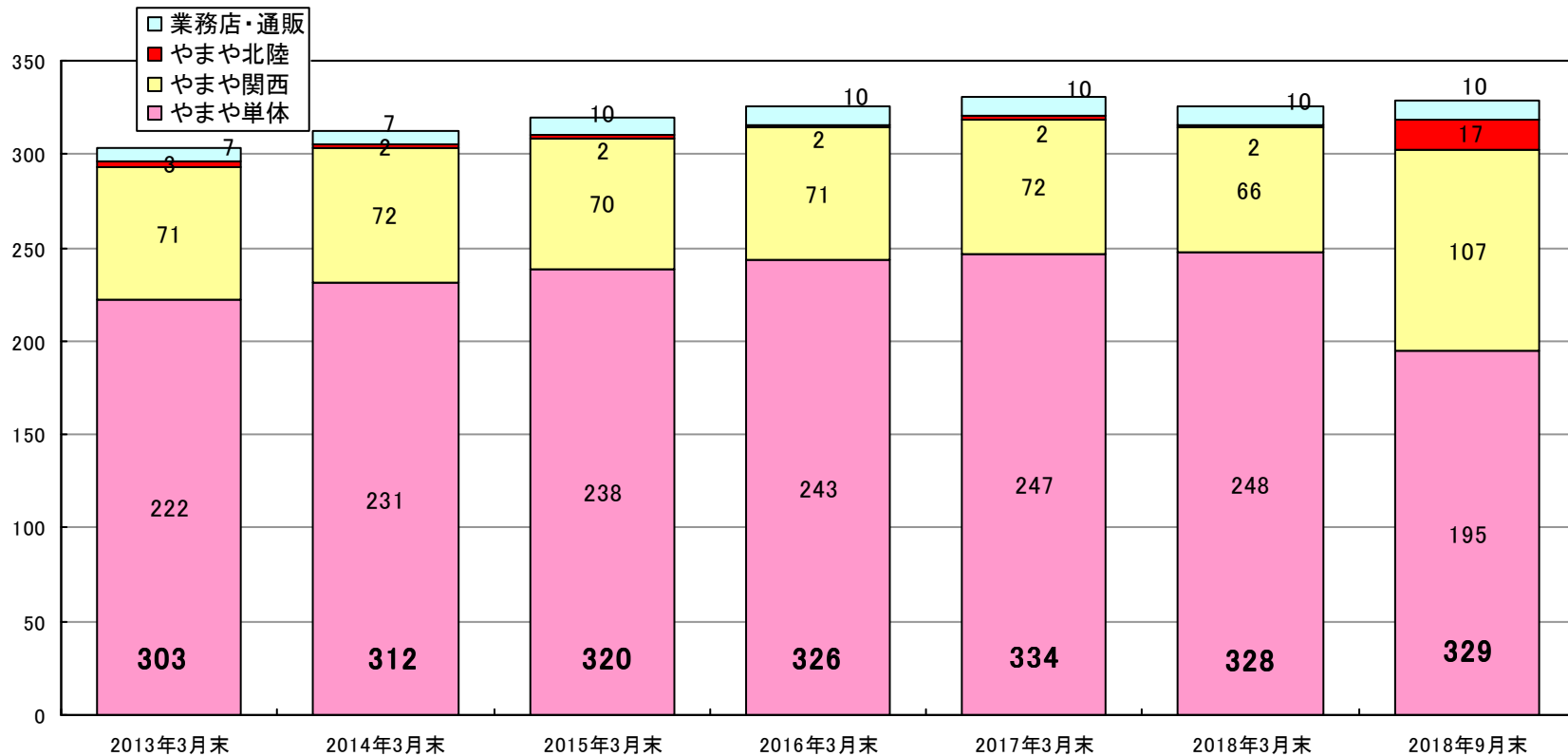
単位(人)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2018年9月末
社員	940	1,006	1,071	1,140	1,116	1,099
フレックス・アルバイト	1,804	1,882	1,947	1,913	1,877	1,916
フレックス・アルバイト 比率	65.7%	65.2%	64.5%	62.7%	62.7%	63.5%

※フレックス・アルバイトは期中の8時間換算の平均人員を採っています。



# 酒販事業 店舗数推移(運営会社別)



	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末	2018年9月末
やまや単体	222	231	238	243	251	251	195
やまや関西	71	72	70	71	71	65	107
やまや北陸	3	2	2	2	2	2	17
業務店・通販	7	7	10	10	10	10	10
合計	303	312	320	326	334	328	329

## 注意事項

この説明会資料に掲載されている、現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいたものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、見通しと大きく異なる結果となりうることをあらかじめご了承ください。

掲載内容には細心の注意を払っておりますが、当社および情報提供元は、情報の完全性、正確性、確実性、有用性、その他の保証を行うものではありません。掲載された情報の誤りによって生じた障害等に関して、当社は事由の如何を問わず一切責任を負いません。

なお、この説明会資料は投資勧誘を目的としたものではありません。実際の投資の際は、当情報に全面的に依拠することなく、皆様ご自身のご判断でお願い申し上げます。